氏名	年齢	住所	職業	戸主との関係	備考
[illegible]	第一二号	南洋庁	島嶼警察官	本人	昭和二十年六月七日
[illegible]	第一二号	南洋庁	島嶼警察官	本人	昭和二十年六月七日
[illegible]	第一二号	南洋庁	島嶼警察官	本人	昭和二十年六月七日
[illegible]	第一二号	南洋庁	島嶼警察官	本人	昭和二十年六月七日

騙	策
名	件
第一号	第一号

認	領	受
右正ニ受領致シ	昭和一四年七月一九日	受領者官氏名
廣島縣川辺郡高世町	第九一五〇部隊	

騙	策
名	件
第一号	第一号

認	領	受
右正ニ受領致シ	昭和一四年七月一九日	受領者官氏名
廣島縣川辺郡高世町	第九一五〇部隊	

遺骨	認定	遺品
氏名	右正に英領保護地	認印
遺骨	昭和二年度月 日	文
	第南部隊	
	長	
	伍長	
	印	

記事 遺骨ノ文字ハ不鮮明ナリ

部隊 第九一五八部隊

概況

一、生死不明トナリタル日時場所

日時　昭和武拾年參月武拾九日　〇四三〇

場所　九州南方海上

二、生死不明トナリタル前後ノ状況

イ、経緯　ウラジオ列島附近敵輸送船團攻撃

ロ、最後ノ場所　前記ノ基キ參月武拾九日〇四三〇攻撃隊ノ指揮スル第二小隊（三機）

第二番機トシテ鹿児島縣川辺郡萬世飛行場ヲ離陸ス

3、最後　南西諸島一帯ニ曇リ細部不明ナリキ

4、連絡　無線機（發信）故障ノ為テ計器ノ受信ノミ能ハズ

5、敵情　沖縄列島附近ニ敵ノ艦船ヲ以テ制空ナリ

6、其他

イ、編組

第一小隊

T 川名（操縦）　無線（操縦）

T 山崎（操縦）　無線（操縦）

X T 今（操縦）　無線（操縦）

ロ、機種　九九式襲撃機

3、本人ノ性格並ニ技術

島崎軍曹ハ攻撃精神旺盛ニシテ敢然ト敵ニ向ヒ命令ニ忠実ナリ　技術ハ操縦優秀ナリ

播磨（操縦）　従順ニシテ品行方正ニシテ誠実ニ富ミ謙虚ニシテ沈着ナリ

4　交戦状況　敵ノ艦船ヲ目標ニ攻撃ス　敵ノ艦船ハ十数隻附近ニ視界ヲ失ス

敵艦船ハ駆逐艦　輸送船　敵ノ艦船ハ十数隻附近ニ視界ヲ失ス

前進方向（西南西）火煙ノ認メタリ

之ニ要シ一以上戦況ヲ詳細ニ報告ス

三、捜索手段

自隊ノ捜索其他

其後ノ捜索ノ経過

昭和武拾年參月武拾九日　陸軍少尉　[illegible]

陸軍軍曹　島崎照三

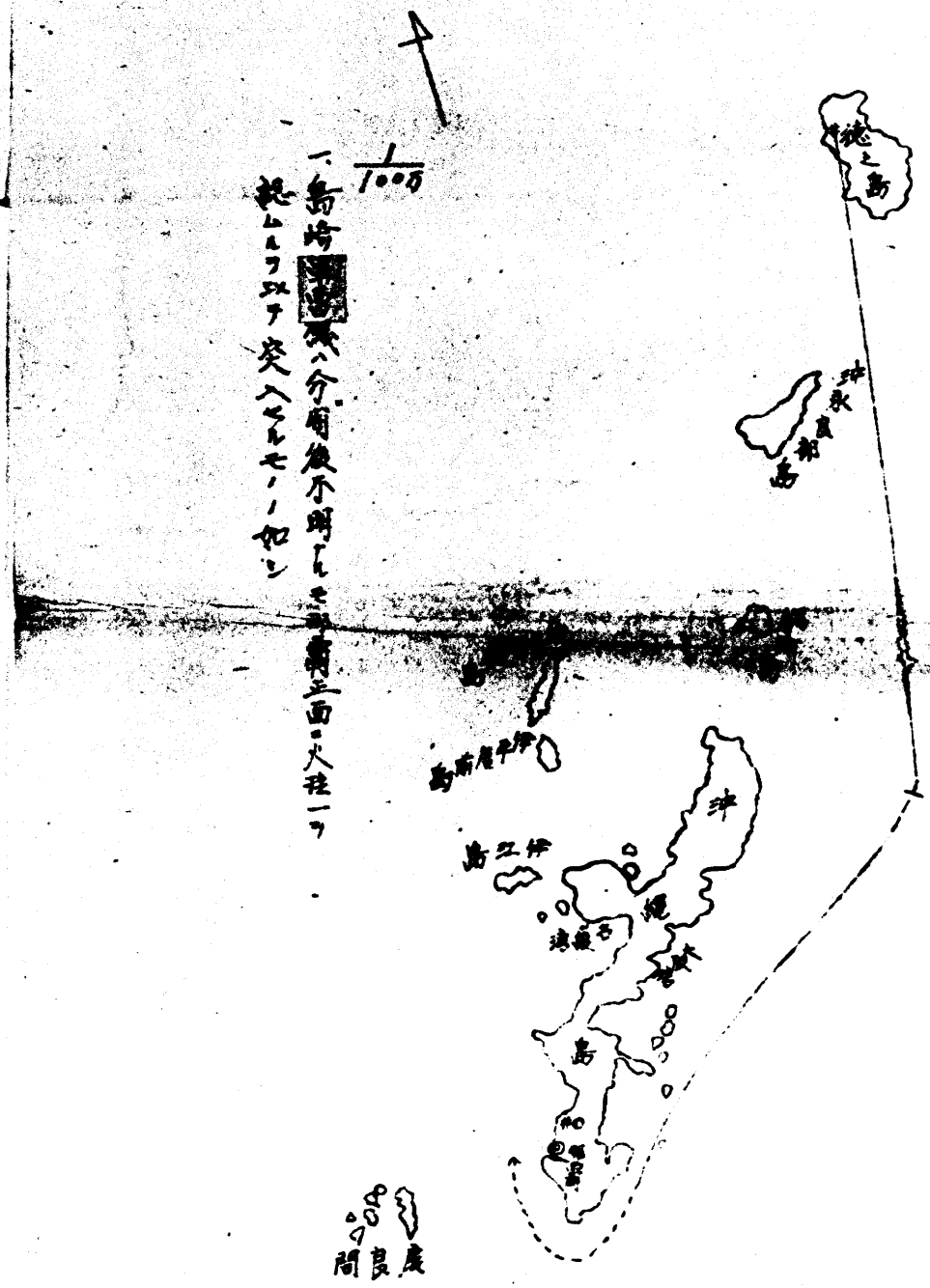
陸軍伍長　播磨勝二郎

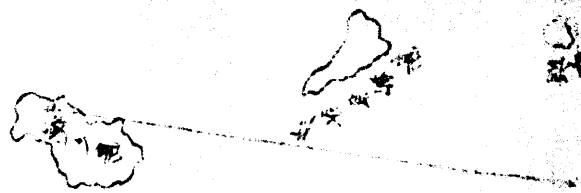
同

極秘

三月二十九日

島崎軍曹機行動要圖





極秘

陸軍

生死不明者死亡認定

所属　第十大戦隊附　陸軍軍曹　島崎照三

同　陸軍伍長　橋磨勝三郎

一、生死不明者ナリタル日時場所

日時　昭和貳拾年参月貳拾九日　〇六〇〇

場所　九州南方海上

二、生死不明ナリタル前後ノ状況

イ、任務　「ケラマ」列島周辺敵輸送船団攻撃

ロ、出發日時場所　前記任務ニ基キ参月貳拾九日〇六〇〇第一小隊（三機）第三番機トシテ鹿児島県川辺郡万世飛行場離陸ス

ハ、通信　無線機ハ装備シアリナ對空ハ常ニ受信ノ態勢ニアリシモ發信音ヲ認メス

ホ、気象　南西諸島一体ハ層雲在リ細部不明ナリキ

ヘ、敵情　敵艦船ノ位置ハ対空火器ニ依リ判断シ得タモ絶ス少数機ニ以

ヲ制定セリ

以其他交戦状況別紙要図ノ如クニテ小隊分開後島崎軍曹機ノ前進オ行(那覇正面)間ニ無ク火柱ヲ認メシヲ以テ該機ハ敵艦船ニ突入体当リ戦死セルモノト認ム

三 捜索手段 自隊ハ空中捜索其ノ他不能ナリシ以テ在地各部隊ニ捜索方依頼セシモ消息不明ニシテ其後全ク捜索ノ自途ナシ

昭和弐拾年七月壱日 飛行第六十六戦隊長 藤井權吉

飛大大人音第一〇八號 第六飛行團司令宮崎周一

生死不明者死亡認定ニ關スル件伺

極秘

昭和弐拾年七月壱日 飛行第六十六戦隊長

第六航空軍司令官殿

昭和弐拾年五月四日沖縄島北中飛行場前面敵艦船攻撃ニ於テ生死不明トナリタル左記者ニ係ル当隊ノ件死亡認定様別紙度昭和弐拾年陸亜密第一九二三號第一條ニ依リ別紙認定書ヲ相添ヘ伺ス

左記

陸軍曹長 谷野正三郎 [illegible]

陸軍軍曹 [illegible]

陸軍軍曹 [illegible]

陸軍軍曹 [illegible]

陸軍軍曹 [illegible]

第 件	氏名

飛行士ノ素性ノ人物生死ノ有無ノ如何ニ関シ作何等ノ記載ナキモノ　一部

遺骨受領証

右正ニ受領候也

昭和一〇年七月一二日

受領部隊第一師団第一連隊

受領者氏名　佐藤[illegible]

鹿児島県川辺郡[illegible]村

[illegible]

西部第九一五〇部隊

極秘

生死不明者死亡認定

戦行第六十六戦隊附

陸軍軍曹	谷田野正三郎	
陸軍軍曹	足立克也	賞
陸軍軍曹	柯原一清	正
陸軍軍曹	榎原四好	一
陸軍軍曹	瀬戸善豊	正
陸軍軍曹	小木吉二	豊
陸軍軍曹	大塚昇	善
特幹兵長	塚原野	昭
特幹兵長	安野蒙	二
特幹兵長	矢野三郎	郎
特幹兵長	林	昇
特幹兵長	鶴原	一
特幹兵長	鶴	二
特幹兵長	山内正	郎
特幹兵長	若林登子	木
特幹兵長	加藤昭	一
特幹兵長	大野光	雄

一、生死不明ナル日時場所

日時　昭和壱拾年五月四日

職名	飛行兵曹長
氏名	谷野晋吉（二七歳）
死亡年月日	昭和一〇年 月 日
死亡場所	南西諸島海上
死亡件	敵艦船攻撃

右正ニ受領候也

昭和一〇年 月 日

受領者所属官衙名

飛行第九十五戦隊

受領者官職名 印

西部第九一五四部隊

昭和拾年七月壱日飛行第六十六戦隊長 藤井樫吉

場所 南西諸島海上

七月四日〇五三〇川口少尉指揮ノ下鹿屋ヲ離陸

八幡ニ爆撃ノ態勢ニアリシモ後信号ヲ

アリシモノ如シ

不明

第一次攻撃ヲ決心出撃セル者多クセルモノト認ム

即還ヲ以テ自隊ニ帰ル途中捜索不能

作戦ヲ以テモ消息不明ニ帰ス其ノ後

55

極秘

飛六大人普第一〇九號

第六飛行團司令部経由

生死不明者死亡認定ニ関スル件伺

昭和貳拾年七月壱日

飛行第六十六戦隊長

第六航空軍司令官殿

昭和貳拾年一月拾七日沖縄周辺ノ敵艦船攻撃ニ於テ生死不明トナリタル左記者ニ対シ別紙認定表ノ通昭和二〇年陸亜密第一九一二號第一項ノ規定ニ基キ戦死認定相成度

記

陸軍曹長 谷野晋吉

飛行第六十六戦隊

飛行兵長 [illegible]

[illegible]

[redacted]

場所　南西諸島海上

二、生死不明ニ至ル前後ノ状況

1、任務　沖縄島北中飛行場前面敵艦船攻撃

2、出撃日時場所　前記任務ニ基キ五月四日〇五三〇川口少尉指揮ノ下鹿児島県川内市新田飛行場ヲ離陸

3、通信　無線機ハ搭載シアリテ射空ハ常ニ受信ノ態勢ニアリシモ受信音ヲ認メズ

4、気象　南西諸島全般的ニ快晴ナリシモノノ如シ

5、敵情　出動全機未帰還ナル為不明

6、其ノ他　死亡ノ確證ヲ得サルモ機体ノ少破攻撃ヲ決心出動セル者多ク當時ノ状況上全員戦死セルモノト認ム

三、採ラレタル捜索手段

攻撃終了帰還様子トナルモ帰還セズ自隊ニ於ル空中捜索不能ナリシヲ以テ直ニ在地各部隊ニ捜索方依頼セルモ消息不明ニシテ其ノ後捜索ノ目途全然ナシ

昭和貳拾年七月壱日飛行第六十六戦隊長　藤井種吉

極秘

飛六大人著第一〇九號

第六飛行團司令部経由

生死不明者死亡認定ニ關スル件伺

昭和貳拾年七月壱日　飛行第六十六戦隊長

第六航空軍司令官殿

昭和貳拾年青拾七日沖縄周邊ノ敵艦船攻撃ニ於テ生死不明トナリタル左記者ニ係ル当題ノ件死亡認定相成度昭和二〇年陸亜密第一九一三號第一條ニ據リ別紙認定書ヲ添付伺ス

記

陸軍軍曹　木村義雄

特攻兵長　牧野武人

極秘

生死不明者死亡認定

飛行第六十六戦隊附 陸軍軍曹 木村義佐
同 特攻兵長 牧野武人

一、生死不明トナリタル日時場所
日時 昭和貳拾年壱月拾壱日
場所 南西諸島海上

二、生死不明トナリタル前後ノ状況
人位 務 沖縄周辺ノ敵艦船攻撃

三、出撃日時場所 前記任務ニ基キ五月拾七日一七、三〇第二小隊(三機)第三番機トシテ鹿児島県川辺郡萬世飛行場ヨリ離陸シ

四、通信 無線機、装備シアリ十分ニ使用ス 爆音ヲ聞メズ

五、気象 沖縄諸島周辺ハ雲量八ノ九 雲高四〇〇米 視界小

六、敵情 敵艦隊ハ大型艦船及ハ輸送船ヲ中心トシ[illegible]
或ハ駆逐艦ヲ西方ニ配シ警戒ヲ厳重ニシ敵機ハ頻繁ニ飛来

詳細不明

六、其ノ他

二分ノ厳ニ制限シアリ

戦闘状況別紙要図ノ外本村軍曹、徴二ノ三農射後

山崎書長徴ノ時同行シ新平潟方面ニ敵ヲ認メタルモノ他ク同編隊ノ下国機帰還時ニ同方面ニ敵ヲ認メタル報告ハ

器ノ閃光ヲ認メタル之ハ細部ハ不詳ナリ、当時ノ状況ニ鑑ミテ死亡ノ確認ヲ得サルモ戦死セルモノト認ム

三、採ラルル捜索手段

自隊ニ於ケル捜索不能ナリシヲ以テ右地各部隊ニ捜索方依頼セシモ消息不明ニシテ其他捜索ノ目途全クナシ

昭和弐拾年七月壱日　飛行第六十六戦隊長　藤井雅吉

右正ニ受領致也

昭和二〇年七月一日

受領部隊　第六十六飛行団司令部

受領者官氏名　伍長

福島県川内村

第九一五〇部隊

右正ニ受領致也

昭和二〇年七月八日

受領部隊　第六十六飛行団司令部

受領者官氏名　印

福島県川内村

第九一五〇部隊

六、其ノ他

二分ノ戦闘ニ[illegible]

戦闘状況別紙[illegible]

山崎書長機ノ搭乗行ノ[illegible]

ク同編隊タル下士官搭乗[illegible]

器ノ関係ノ為メ[illegible]

ヲ死亡確認ヲ得サル戦死セル[illegible]ト認ム

三、捜索ノ手段

自隊ニ於ケル捜索不能ナリシ[illegible]地及部隊捜索ノ結果モ消息不明ニテ其他捜索ノ方途全クナシ

昭和拾弐年七月壱日　飛行第六十六戦隊長　藤井猛吉

遺族名	戦死者ノ官等兵籍及氏名ノ他ノ事項
件	陸軍軍曹 不村 義信 陸軍軍曹 牧野 武人

受領証	
件	右正ニ受領候也 昭和一〇年七月一日 受領者官氏名 伝令伍長 印 鹿児島県川辺郡[illegible]村役所 郵便局長 郵便第九一五〇部隊

遺族名	戦死者ノ官等兵籍及氏名ノ他ノ事項
件	陸軍軍曹 不村 義信 陸軍軍曹 牧野 武人

受領証	
件	右正ニ受領候也 昭和一〇年7月18日 受領者官氏名 印 鹿児島県川辺郡[illegible]村役所 郵便局長 郵便第九一五〇部隊

六、其ノ他　二分ノ厳ロ制裁シタリ

戦闘教育研究所、[illegible]隊、外次[illegible]

山崎曹長機ト共同行ン[illegible]

[illegible]河編隊タル下士官機帰還時、[illegible]

器ノ閉鎖ノ部ヲ紛失シタル[illegible]

ナ死亡確認ヲ得ルモ戦死セルモノト認ム

三、捜索ノ手段

自隊ニ於ケル捜索不能ナリシ故ナリ[illegible]地各部隊ニ捜索ヲ依頼セシ

モ消息不明ニシテ其ノ他捜索ノ目途全クナシ

昭和拾貳年七月壱日　飛行第六十六戦隊長　藤井猛吉

親族名	続柄
件	

[illegible]

注　右正ニ兵籍[illegible]

昭和一二年7月18日

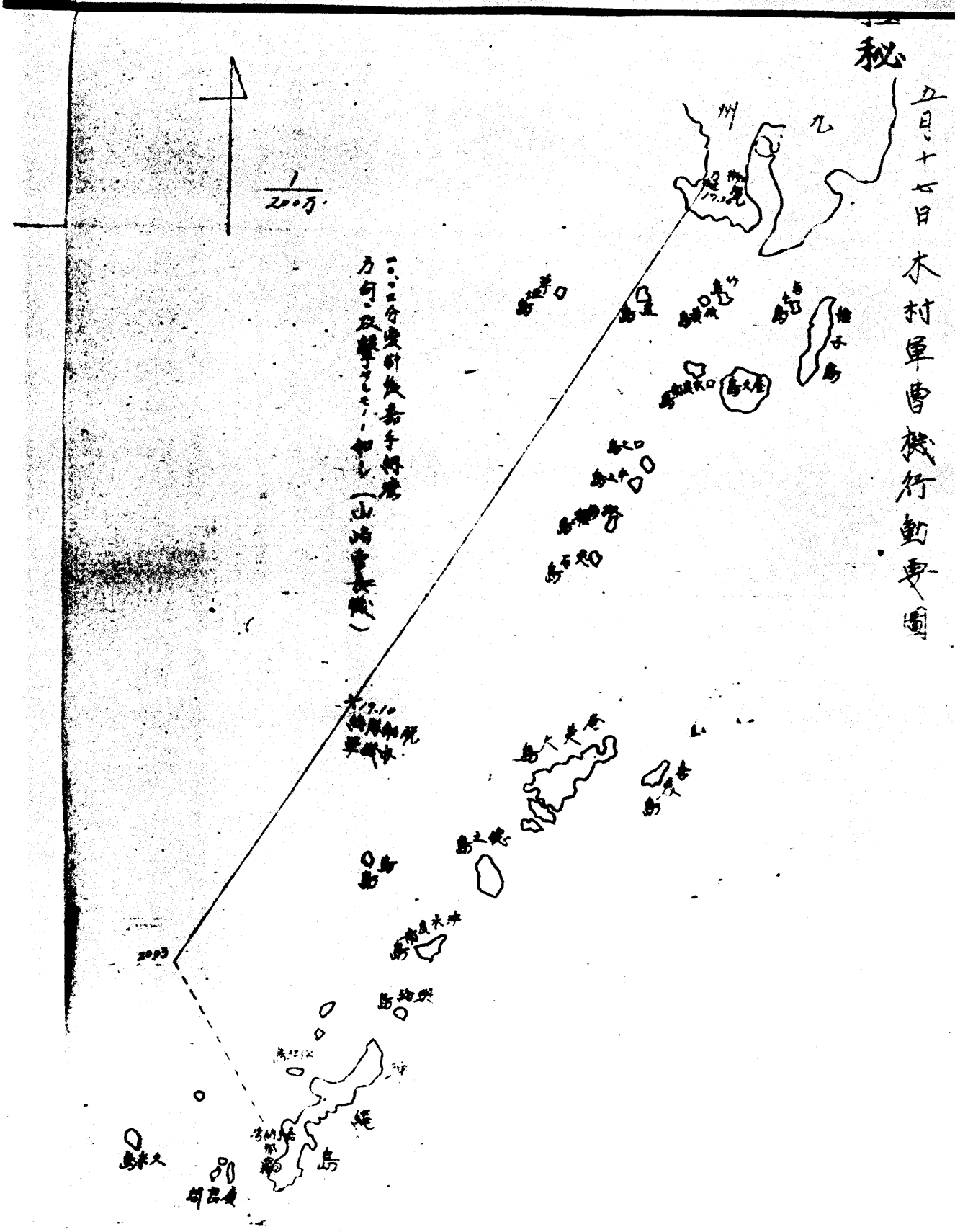
受領者氏名　[illegible]

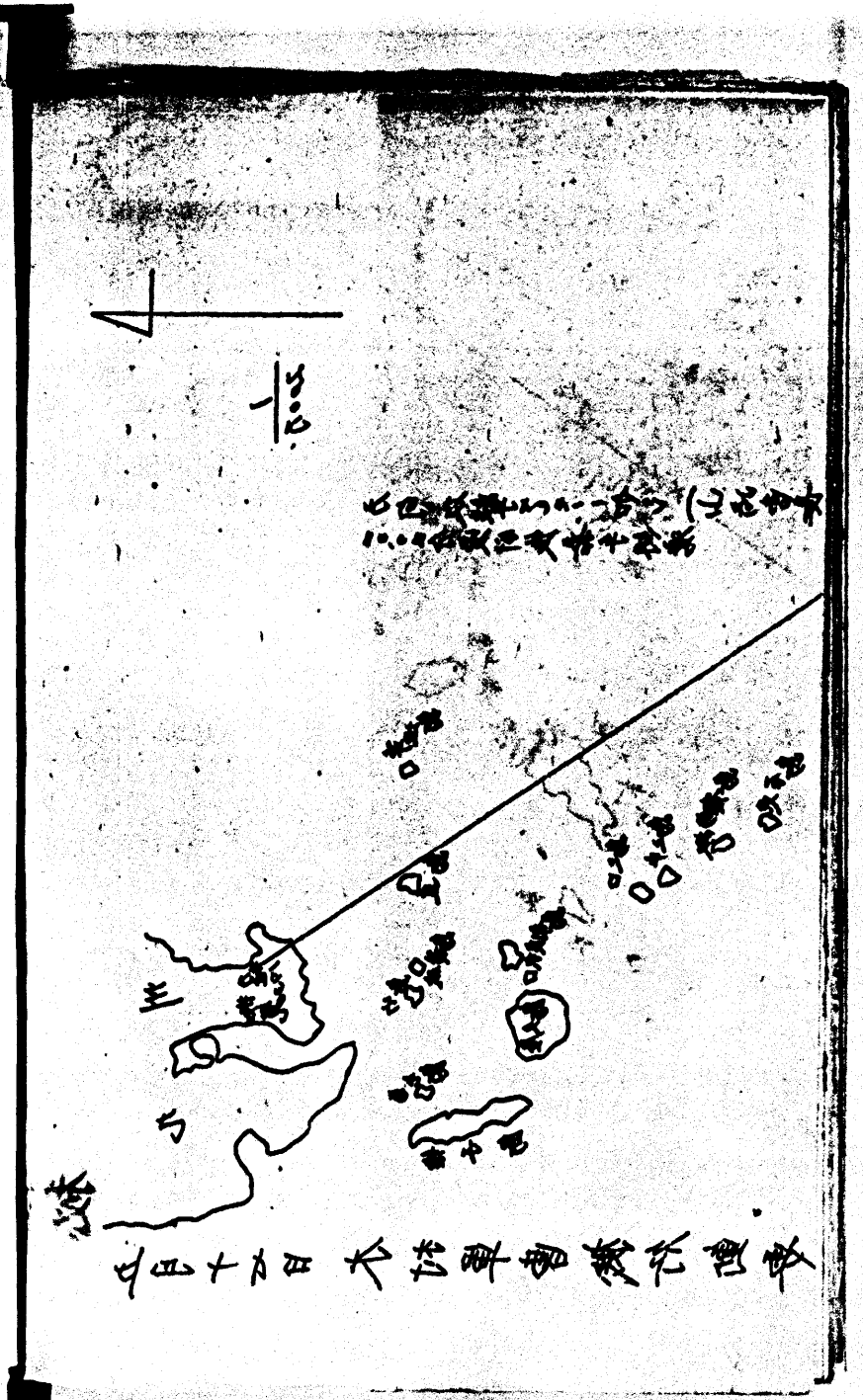
受領者住所　[illegible]

[illegible]

秘

九月十七日 木村軍曹機行動要圖





極秘

飛六六人書第一二〇號　第六飛行團司令官陸軍

新別紙第三六八ノ一　昭和貳拾年死亡不明者死亡認定ニ關スル件伺

56ノ一　貳拾年七月壹日

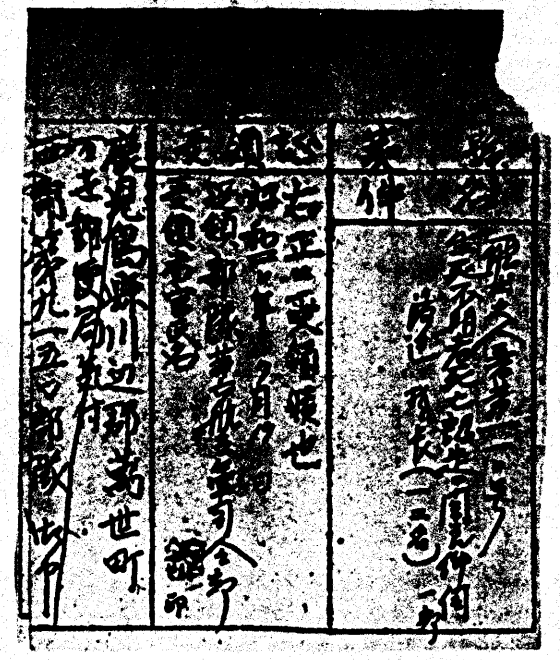
第六航空軍司令官殿

飛行第六十六戰隊長

昭和貳拾年六月拾六日空輸ニヨリ基地歸還ノ位置ニ於テ行方不明トナリタル左記者ニ係ル首題ノ件ハ死亡認定相成度昭和貳拾年陸亜密第一九二五號第一條ノ獨逸別紙認定書相添ヘ伺フ

記

陸軍書長　海軍正衛　陸軍仕長　北地
陸軍書長　日野分　海軍仕長　長谷部　春
陸軍書長　栗木一　海軍仕長　管山
陸軍書長　八屋　特幹兵長　田口
陸軍書長　升塚武好　特幹兵長　平田
陸軍書長　志村初夫　特幹兵長　久賀野

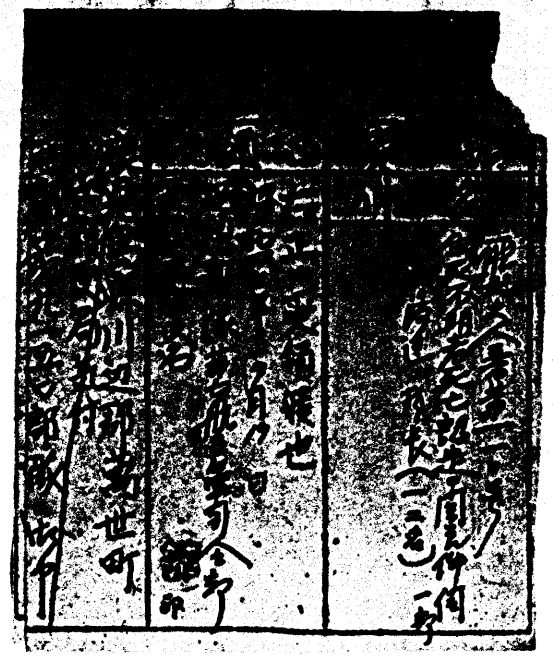


極秘

生死不明者死亡認定

飛行第六十六戦隊附

陸軍書長　浪邊正衛
陸軍書長　田野本秀二
同　同
陸軍書長　栗本一雄
陸軍書長　星弘勝
陸軍書長　午堀武仔
陸軍書長　志村初夫
陸軍書長　北地仁
陸軍伍長　谷部春夫
陸軍伍長　山光澄
陸軍兵長　田口真一郎
陸軍兵長　土忠澄
陸軍兵長　[illegible]



極秘

生死不明者死亡認定

陸軍大臣ノ指定スル陸軍官衙ノ陸軍官長

陸軍省長　渡邊仁衛
陸軍省長　田野本清二
同　栗本一雄
同　星弘勝
同　牛塚武仔
同　志村初夫
同　北地仁
同　谷部春夫
同　山光衛
同　口真一郎
同　平出忍
同　久保澄
同　久保長久盛

一、生死不明トナリタル日時場所

日時　昭和　年　月　日

場所　支那　省　縣　市　村

二、生死不明トナリタル前後ノ狀況

八、任務　出發ヨリ基地歸還

2、出發日時場所　前記位置ニ基キ七月拾六日ニ三、二〇廣西島縣大島附近
　　喜界島飛行場ヲ離陸ス

3、通信　不明ナルモ無線機ハ整備シアリタリ　如シ

4、氣象　天候ハ快晴ナリ

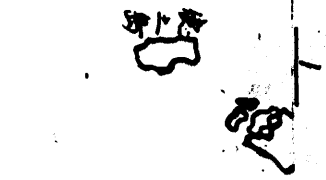
5、敵情　當時列島線ニ沿ヒ嚴ナル警戒シアリ

6、其ノ他　別紙要圖ノ如ク喜界島ヨリ歸還ノ爲我軍ハ式陸攻戰海軍
　　圖洛案者三名ト共ニ司令ニ洛案シ離陸直後敵夜間戰鬪機
　　ノ攻撃ヲ受ケ約二分後海面上ニ大ナル火焔上リ四五秒ニシテ消滅
　　海中ニ没スモノノ如シ地域的時間的關係ヨリ當時ノ狀況ヲ綜
　　合シテ所七ノ確證ヲ得ザルモ戰死セルモノト認ム

三、採リタル捜索手段

　　自隊ノ知ル空中捜索其ノ他不能ナリシヲ以テ左地各部隊ニ捜索
　　方依賴スレモ消息不明ナリ其ノ他全然捜索ノ目途ナシ

昭和拾九年七月壹日　飛行第六十六戰隊長　藤井雄吉



昭和参拾年七月壱日

飛行第六十六戦隊長 藤井雄吉

極秘

九月二十六日 遠隔離島本土及其他戦略行動参考図

閲	課	官
	隊長	

極秘

飛六六人書第二號　第六飛行團司令官経由

生死不明者死亡認定ニ關スル件伺

昭和貳拾年七月壱日

飛行第六十六戰隊長

第六航空軍司令官殿

昭和貳拾年七月貳拾七日沖縄附近敵艦船攻撃ニ於テ生死不明トナリタル左記者ニ係ル首題件死亡認定ノ件貴部昭和貳拾年陸亜密第一九二三號第一番ニ準ジ別紙ノ通リ伺ヒマス

陸軍書記　[illegible]

陸軍少佐　長　[illegible]

受領証

生死不明者死亡認定

飛行第六十六戦隊附 陸軍曹長 下堂前 正八

同 陸軍伍長 新名 新

一、生死不明トナリタル日時場所

職名	氏名	生死不明者死亡認定
件		右正ニ養領ス也 昭和一〇年7月9日 養領部隊第五軍司令官

生死不明者死亡認定

飛行第六十六戦隊附 陸軍曹長 下堂前 正八

同 陸軍伍長 新名 新

一、生死不明トナリタル日時場所

昭和十年七月十日

飛行第六十六戦隊 新名

[illegible]

名簿

[illegible]

右正ニ受領候也

昭和一七年七月一二日

受領者官氏名 [illegible] 伍長 [illegible]

鹿島縣川辺郡薩世町

[illegible]

部隊第九一五〇部隊 [illegible]

生死不明者死亡認定

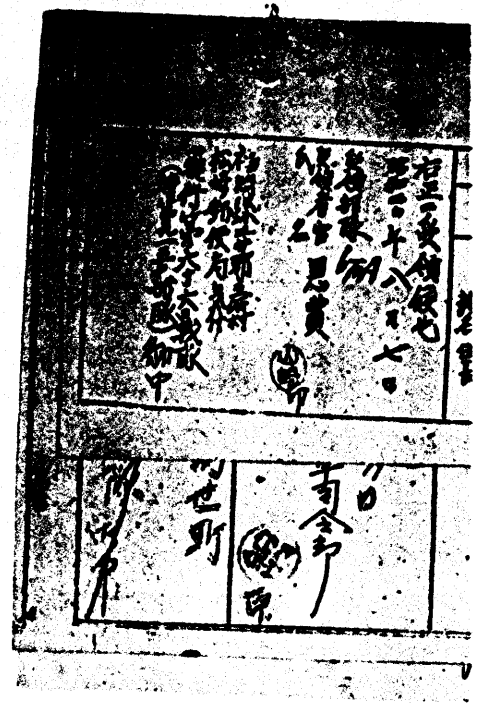
飛行第六十六戦隊附 陸軍曹長 下笠前 正人

同 陸軍伍長 新名 新

一、生死不明トナリタル日時場所

[illegible]

三、[illegible]

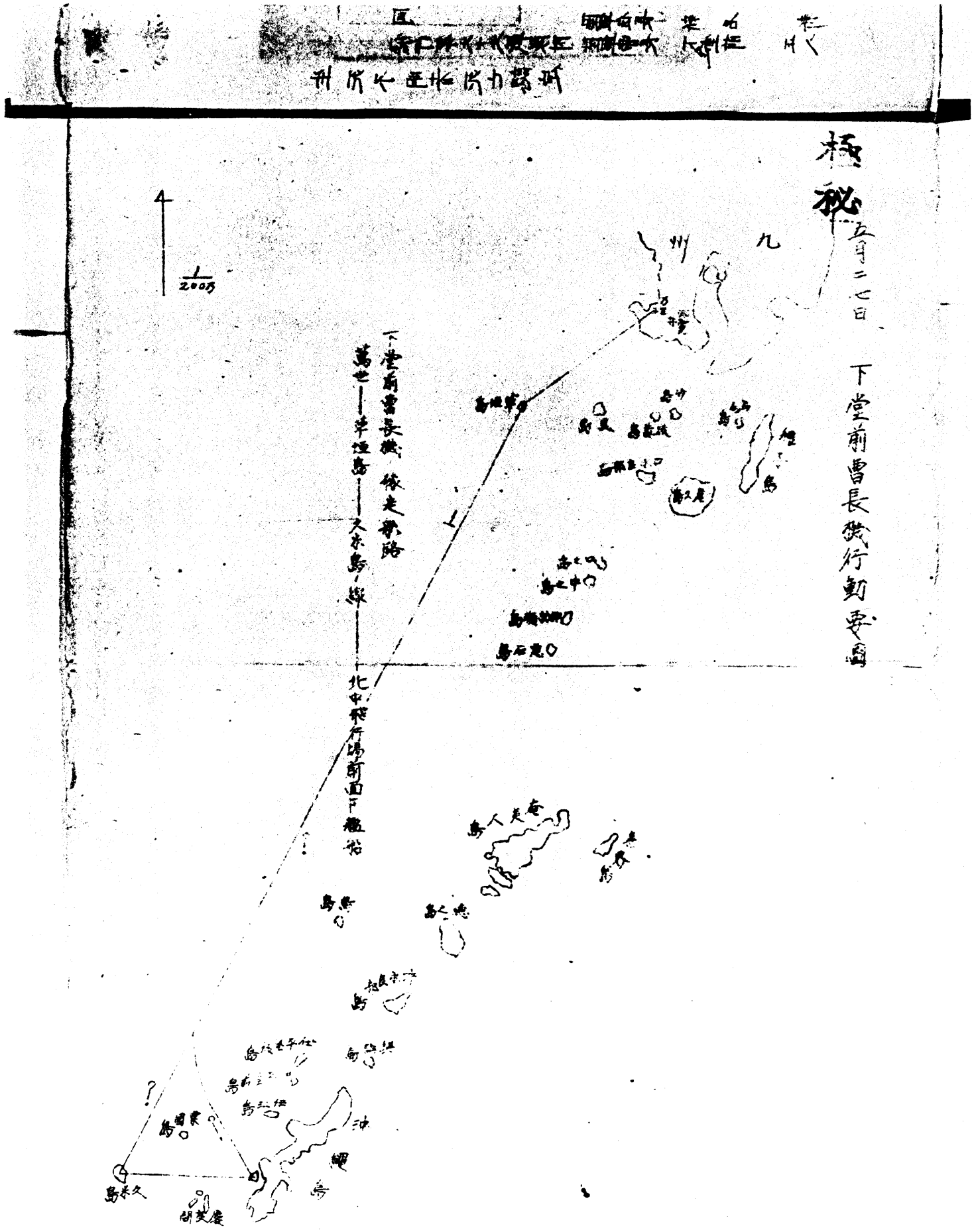


生死不明者死亡認定

飛行第六十大戦隊附　陸軍中尉　下堂前　正八
同　陸軍伍長　新名　新

一、生死不明トナリタル日時場所
日時　昭和貳拾年五月貳拾七日
場所　南西諸島海上

二、生死不明トナリタル前後ノ状況
1、任務　沖縄附近敵艦船攻撃
2、出撃日時場所、前記任務ニ基ク五月貳拾日巷時貳拾五分第二隊長機トシテ鹿児島縣川内飛行場ヲ離陸ス
3、通信　無線機ハ装備シテリテ対空ハ帝ノ受信ノ態勢アリシモ敵信ヲ認メズ
4、気象　不良ニ当リ雲高低く
5、敵情　敵機ハ常時列島線ニ沿ヒ哨戒シアリ
6、其他
7、編組　第一隊
（指揮官　陸軍少尉　和田　平中尉　富尾　大尉）


極秘
五月二七日
下堂前曹長機行動要圖
1/2000万
九州
下堂前曹長機 後走飛路
萬世—平恒島—久米島—
北中飛行場前面下艦船
島人美奄
島人徳
島人永
島人伊
島人国東
沖縄
島
島人久米
慶伊瀬